

# 図書館員が選ぶ この一冊

43

『ホビットの冒険』岩波書店

J.R.R.トールキン／作 瀬田貞二／訳

ホビット小人のビルボ・バギンズは、大好きな自分の家で心穏やかに暮らしていましたが、13人のドワーフ小人に「魔法使いガンダルフのお告げだ」と強引に旅の仲間になります。彼らの願いは奪われた一族の宝を竜から取り戻す

こと！ビルボの機転、ドワーフたちの勇気、魔法使いの力で何度も危機を脱し、目的地にたどり着いたものの、まだまだ困難は山積みでした。



意にそぐわない大冒険の末、家に戻れて心底ホッとしたと同時に、仲間と旅を大切に思っていたビルボの姿は、続編ともいべき大長編『指輪物語』を読むと分かります。

映画でも見られますが、シリーズ読破に挑戦してみてください。